



# 連合会だより

2023年 3月

## 94号

220 団体  
82,795 世帯  
町田市原町田 4-9-8  
042-722-4262  
発行人 高橋清人

### 高齢者向けスマホ教室が開催されました

2月7日に市町内会・自治会連合会の役員を対象に、「講師おまかせスマホ教室」が開催されました。

地域のデジタル活用に向けて、スマホをうまく使いこなせるか不安がある方、興味はあるけれどなかなか触る機会がない方を対象にした事業です。東京都の地域の底力発展事業助成を活用しました。優しく丁寧に教えてくれましたので、助かりました。みなさん「参加してみて良かった!」との感想です。

町会・自治会が主催して行う「スマホ教室」を大いに活用してデジタル化社会に対応していきましょう!



夫と一緒に同じ機種でデビューしました。困った時は購入店の問い合わせ窓口がとても頼りになります。  
鈴川さん(72歳)



日々のちょっとした調べ物にはスマホが重宝。お友達との何気ないメッセージのやり取りも楽しいです!  
北村さん(69歳)



スマホのカメラは高性能なのに簡単に使いやすい! 写真の次は、動画撮影にチャレンジしたいです。  
新井さん(71歳)

(—東京都配布資料抜粋—)

### 今から始めるスマホ、身近なところで役立ちます!

- 写真&動画撮影が簡単にできます**  
いつでもどこでもボタン一つでスマホがカメラに変身。誰でも簡単にキレイな写真や動画を撮影できます。  
▶ 写真で綴る日常の記録や思い出づくりに。動画撮影を始めてみたい方にもおすすめ。
- お友達や家族と気軽に交流できます**  
無料通話やビデオ通話、グループでの掲示板など、スマホには、人と気軽にコミュニケーションできる機能がいっぱいあります。  
▶ 離れて暮らす家族がぐっと身近に。お友達との会話やサークル仲間との連絡にも便利。
- 日々の健康管理にも便利です**  
食事、ウォーキング、血圧など、毎日の記録にスマホの機能を活用すれば、健康維持や管理が今よりもっと楽に。  
▶ 元気の毎日を送るための習慣づくりに。

### 町会・自治会 SNS「いちのいち」を活用した初の防災訓練が実施されました

デジタル町内会「いちのいち」は、町内会・自治会の SNS です。町田市からの情報が届くほか、ご近所情報、地域のイベント情報、防災情報等がやりとりでき、いざという時に安心です。

2月19日にこのシステムを使い、初めての防災訓練が行われました。避難情報等の発信、地域の方の安否確認、町内会・自治会からの情報の確認等が、スマートフォンに届きました。

**災害管理:**  
グループ管理者が災害時ページを運用できる機能です  
**利用シーン**  
台風、大雨、地震など、近隣特有の注意喚起を迅速にできます!  
避難報告機能もあり、住民の状況をライブで確認できます!



### 4つの基本機能 ①ホーム

全体への連絡やコメントのやり取りに利用

**利用シーン**  
回覧板や見守り活動、地域清掃の様子など町内会全体へお知らせしたい様々な情報をいつでも簡単に共有できます!



基本機能の一つです。

(—町田市配布資料抜粋—)

- ・「いちのいち」の利用に関しての詳細は、町田市のホームページをご参照ください。
- ・町内会、自治会活動がタイムリーに若い人にも周知できますので、大いに役立つシステムです。
- ・問い合わせ先:〈町内会・自治会の申込〉町田市市民協働推進課 ☎042-724-4358

〈システム全般〉小田急電鉄株式会社 いちのいち担当 ✉ odakyu-ichi.no.ichi@odakyu-dentetsu.co.jp

編集委員 長南 良一、藤林 文男

# 尾根緑道の桜を見守って



～さくらサポーターズの活動～

尾根緑道には、およそ2キロメートルの緑道に約20種360本余りの桜が植えられています。その桜を守る活動をする「さくらサポーターズ」が2019年11月に結成されて、3年が過ぎました。発足当初は、メンバーが5人でしたが、現在は近隣の住民を中心に12人になりました。日々の見守りをはじめ、ひこぼえやどうぶぎの枝の剪定等を行ったり、樹名板を取り付けたりしています。また、入口付近に、「ジンダイアケボノ」という種類の桜も3年前に植えました。活動を始めて間もない時に植えたので、私たちにとってシンボルツリーのような存在です。まだ若い樹ですが、いつの日か大きな桜の樹に成長してくれるように見守っています。



昨年の桜まつりでは、子どもたちに、樹名板に桜の名前を書いてもらい設置しました。自分が書いた樹名板が桜の樹に取り付けられて、みんなうれしそうでした。



さくらサポーターズのメンバーは、桜が好きで集まった仲間たちです。活動を通して、樹木医さんから桜の話を聞く機会を作り、桜について学ぶこともありました。現在は、忠生スポーツ公園（仮称）に植える桜の種類を選定し、植える場所を市の職員の方たちと一緒に決めています。この忠生地区が桜の里となることが私たちの夢です。古くから人々は桜を愛でながら、様々な思いを重ねてきました。桜がこれから先の未来でも美しく咲き続けられるように、活動を続けていきたいと思ひます。

もうすぐ桜の季節がやってきます。寒い冬の間にも、開花の準備をしている桜。尾根緑道を歩く時に、日ごとにつぼみが膨らんでいくのを見ることも楽しみです。桜の幹や枝がうっすらピンク色になると桜の花の季節到来となります。今年も4月1日、2日は、町田市の桜まつりが開催される予定です。尾根緑道が桜の花のトンネルとなり、多くの人たちに楽しんでいただけるように、私たちも準備をしていきたいと思ひます。

編集委員 田中 幹生 さくらサポーターズ 小泉 祐子